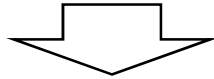


支給した給付金を回収する事案が多数発生しています！！

申請を行う際、再度確認してください



育児休業給付

1. 職場復帰している はい ☐ いいえ ☐

はい☑の場合→支給単位期間末日の翌日から復帰の場合も、職場復帰年月日の記入が必要です

2. 職場復帰する前に支給終了年月日が到来したとき、延長事由に該当している ☐ ☐

はい☑の場合→＜延長事由＞※事実を証明する書類を添付してください

- 1歳の誕生日以前もしくは1歳6ヶ月に達する日の翌日以前の日を入所希望日として保育の申込みを行ったが、定員等の都合で入所できず、入所不承諾通知、保留通知等がある
- 育児を予定していた配偶者の死亡、疾病負傷等、別居

3. 離職している ☐ ☐

はい☑の場合→原則、離職日の属する支給単位期間は支給されません
ただし、離職日が支給単位期間の末日の場合は離職日を含む期間も支給されます

4. 次の子の産前休暇が開始されている ☐ ☐

はい☑の場合→次の子に係る受給資格の確認を受けることができれば、次の子に係る育児休業給付を受給することが可能です。ただし、次の子に係る産前休業の申出があった場合には、現在受給中の子に係る育児休業給付については産前休業開始日の前日までとなります。

（支給申請の際、この用紙を提出していただく必要はありませんが、事業所内での確認にご活用ください）